

美容と健康の果実が真っ赤に色づきました！ 10月7日、「秋の薬草見学会」を開催

摂南大学（学長：荻田喜代一）薬学部は10月7日、枚方キャンパスの附属薬用植物園で「秋の薬草見学会」を開催します。

【本件のポイント】

- ツアーガイドの薬学部生が、身近な植物の知られざる薬効を紹介
- 薬草の専門家である薬学部教員によるミニセミナーも実施
- 見学後は、園内で栽培した薬草で作ったジュースやハーブティーを試飲できます



(写真左から) 見頃を迎えたサンザシの果実、たわわに実ったバナナの果実、ナタマメの果実

摂南大学の薬用植物園は、薬学部生や教職員の教育・実習・研究を目的に設置された本学薬学部の附属施設です。緑豊かな枚方キャンパスを内包するように設計された園内では、国内外の薬草・薬樹約300種を植栽・展示しています。通常は本学学生と教職員以外の立ち入りを制限していますが、春と秋の薬草見学会に限り、一般の方々にも公開しています。

見学会では、薬学部生の案内のもと薬草園と温室、そして樹木園を1時間ほど散策し、真っ赤に色づいた美容と健康の果実サンザシや、たわわに実った熱帯の果物バナナ、福神漬けの原料で歯磨き粉にも使われるナタマメの果実などを見ることができます。見学終了後は、本学講師によるミニセミナー「イチジクはなぜ無花果と書くのか？」の聴講や、学生お手製のサンザシジュースとハーブティー、またNHKの朝ドラ「らんまん」でも登場したイチジクの仲間の寒天イタビの種子から作ったデザート「愛玉子（オーギョーチ）」の試食・試飲をお楽しみいただけます。

1. 開催日時： 2023年10月7日（土）
午前の部 10：30～12：30 / 午後の部 13：30～15：30
2. 場 所： 摂南大学薬学部 附属薬用植物園（大阪府枚方市長尾峠町45-1）
3. 申込方法： 以下のフォームまたは右のQRコードからお申込み下さい。
<https://forms.office.com/r/J7WEBnTDMu>
4. その他： 参加費無料。事前申込制・先着順。定員計100人。小雨決行。
※詳細は添付の資料をご覧ください



■内容に関するお問い合わせ先

摂南大学 薬学部薬学科 講師 伊藤優 TEL:072-866-3145（不在の場合は広報室へ）

■本件発信部署・取材のお申し込み先

学校法人常翔学園 広報室（担当：石村、上田）TEL:06-6954-4026 Koho@joshu.ac.jp

SETSUNAN GARDEN Open Day – Autumn 2023

2023年度 摂南大学薬学部
秋の薬草見学会

2023.10.7 {SAT} 小雨決行

午前の部 10:30開始 (10:00受付 12:30終了)

午後の部 13:30開始 (13:00受付 15:30終了)

@摂南大学枚方キャンパス (3号館1階にて受付)

Smart and Human
摂南大学 

Crataegus cuneata
サンザシ (バラ科)

2023年度 摂南大学薬学部 秋の薬草見学会

摂南大学薬学部は、10月7日(土)に秋の薬草見学会を開催します。
今回は、園内植栽植物のガイドツアーとハーブティーの試飲、
そしてミニセミナー『イチジクはなぜ無花果と書くのか?』を予定
しております。参加は無料となっております。皆様のご参加をお待
ちしております。

当日のイベント予定

その1

ガイドツアー

薬学生のガイドに従って、園内散策をお楽しみ頂けます。



その2

ハーブティー試飲会

薬学生が作ったオリジナルハーブティーをご試飲頂けます。



その3

ミニセミナー

薬学部教員による薬用植物ミニセミナーをご聴講頂けます。



参加方法

Formsに、①代表者氏名、②参加人数(6名まで)、③参加希望回等をご記入ください。

<https://forms.office.com/r/J7WEBnTDMu>

*応募者多数の場合は、早めに申し込みを締め切る場合がございます。

*諸般の事情により中止になる場合がございます。



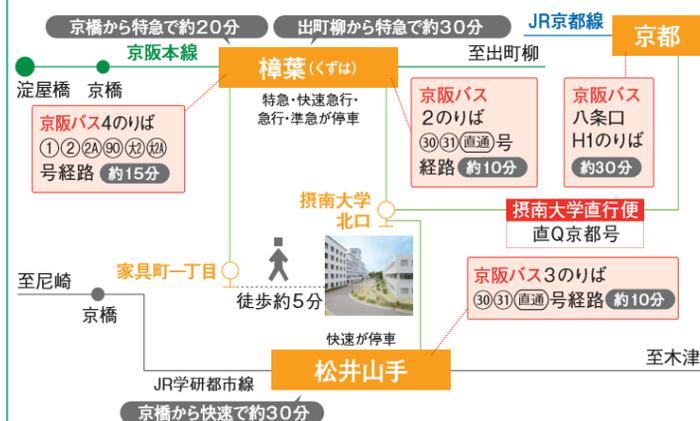
お問い合わせ先

メール p-yakuso@pharm.setsunan.ac.jp

ウェブ www.setsunan.ac.jp/~p-yakuso/

電話 072-866-3145

枚方キャンパスへのアクセス



- 京阪本線「樟葉」駅から京阪バスに乗りし「摂南大学北口」下車。
- 京阪本線「樟葉」駅から京阪バスに乗りし「家具町一丁目」下車、徒歩約5分。
- JR学研都市線「松井山手」駅から京阪バスに乗りし「摂南大学北口」下車。